

第33回北海道スポーツ少年団剣道交流大会 開催要領

1. 期 日 平成30年12月 1日(土)～12月 2日(日) ※ 1日(土)は午後 1時30分 開会
2. 会 場 「北海道科学大学 体育館 [メインアリーナ・サブアリーナ]
札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 電話 011-681-2161
3. 主 催 公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団
公益財団法人北海道体育協会北海道スポーツ少年団
一般財団法人北海道剣道連盟
4. 協 賛 株式会社セコマ、大塚製薬株式会社札幌営業所
5. 参加資格

(1) 指導者

平成30年度にスポーツ少年団登録をし、認定育成員又は認定員の資格を保有している者

(2) 団 員

平成30年度にスポーツ少年団登録をしている小学校4年生以上の者

6. 参加資格及びチーム編成

(1) 参加者は、団体戦出場チームと個人戦出場者とする。

(2) 指導者は1名とし競技中は監督となる。

(3) 団体戦出場チームは、引率指導者1名、団員5名(小学校4年生以上)の計6名編成とし、単位団チーム又は市町村単位で選抜したチームであること。

(4) チーム編成は次のとおりとする。

区 分	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	引率指導者
学 年	4年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	有資格者
性 別	男又は女	女	男	女	男	男又は女

※ 上記学年は当該年度の4月1日現在とする。該当者のいない場合は、下位学年の者が上位学年に出場しても良いが小学校4年生以上とする。但し、男女の変更は認めない。

(5) 個人戦出場者は、中学校に在学中の男女各2名とする。

(6) 大会参加者全員は大会組織に入り、原則として勝敗に関係なく全日程に参加すること。遅刻・早退、自由行動は認めない。

(7) 引率指導者については、特別な事情があり申込時に代理の申請をした者に限り期間中の交代を認める(5. 参加資格(1) の条件を満たすことが前提)。

7. 参加チーム数とその選出

(1) 参加チーム数 : 30チーム(1チーム6名) 計180名

(2) 参加チーム数は、14支庁管内及び札幌市の代表の2チームの計30チームとする。但し同一市町村及び同一単位団より2チームの参加は認めない。また、札幌市については、同一単位団が2チームに重複して参加することを認めない。

(3) 個人戦出場者は14支庁管内及び札幌市の代表の男子2名、女子2名のそれぞれ30名以内とする。

(4) 個人戦のみ参加の場合は必ず指導者をつけること。

8. 試合方法 団体戦・個人戦とも予選リーグ及び決勝トーナメント方式とする。

9. 組み合わせ抽選 大会主催者の責任抽選とする。

10 . 試合と審判規則

試合は「一般財団法人全日本剣道連盟試合・審判規則」による。

但し、別に示す「北海道スポーツ少年団剣道交流大会試合方法」はこれを適用する(別紙参照)

11 . 参加申込み・参加料

(1) 各管内スポーツ少年団協議会・札幌市スポーツ少年団は、参加申込書をそれぞれの協議会会長及び本部長名をもって申し込むこと。

※市町村本部長名(札幌市を除く)・単位団の代表者名では受け付けない。

(2) 参加申込者は別添様式により申込書を作成の上、本会まで送付し、併せて参加料を指定口座へ振り込むこと。

※申込書の提出・参加料の納入期限:平成30年11月 6日(火)(期日厳守)

※期限後の申込、参加料の納入のないものは受け付けない。

※団体戦 1チーム:¥3,000 / 個人戦 1名:¥1,000

【申込先】 〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内
公益財団法人北海道体育協会 生涯スポーツ課

TEL : 011-820-1706 / FAX : 011-833-0705

【振込先】 金融機関 : 北海道銀行 豊平支店

口座番号 : 普) 0307410

口座名義 : 公益財団法人北海道体育協会 スポーツ少年団 会長 ^{ホリ} ^{タツヤ} 堀 達也

12 . 表 彰

(1) 優勝チームには賞状、優勝杯(持ち回り)、賞品を授与する。

(2) 2位(1チーム)、3位(2チーム)には賞状、賞品を授与する。

(3) 個人戦の表彰は団体戦に準じる。

13 . 全国大会への派遣

本大会団体戦優勝チーム並びに個人戦優勝者(男女各1名)を、平成31年3月に山口県で開催される「第41回全国スポーツ少年団剣道交流大会」へ北海道代表として派遣する。

14 . 団体携行品

スポーツ少年団旗(市町村旗又は単位団旗)、紅白目印(各チームで持参)

15 . その他

(1) 12月 1日に行われる交歓交流会には、参加者全員が必ず参加すること。

明らかに参加していないことが判明した場合には、翌日の試合への出場を認めない。

(2) 本大会参加者以外の同行団員の交歓交流会・基本錬成への参加は認めない。

(3) 宿泊については、各自で手配のこと。

この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金を受けて開催します。

北海道スポーツ少年団剣道交流大会

申し合わせ事項

1 . 大会特別試合規則

(1) 試合の種別及び方法、時間は次のとおりとする。

① 団体試合の場合

(ア) 試合は予選リーグと決勝トーナメントとする。

(イ) 試合は予選リーグと決勝トーナメントともに勝者数法とする。

(ウ) 予選リーグは出場チーム1組3または4チーム編成とし、勝の時は1点、引き分けの時は0.5点負けの時は0点として、チームの合計点、勝者数、総本数によって順位を決定する。

(エ) 決勝トーナメントは予選リーグ各組の1位8チームをもって行い、優勝、準優勝、3位(2チーム)を決定する。なお決勝戦の前に3位同士による全国大会出場優先順位決定戦を行う。(表彰は2チームとも3位とする)

(オ) 試合は原則として3本勝負、試合時間は3分とし、勝敗が決まらない場合は引き分けとする。但し準決勝以上の試合で制限時間内に勝敗が決しない時は、1本勝負として延長1回(2分)を行う(勝敗が決まらない場合は引き分け)が、団体試合の勝敗が決定した場合は行わない。

(カ) 予選リーグで勝ち点、勝者数、総本数で全て同数の場合及び決勝トーナメントで、勝者が同数で総本数も同じ場合は代表者戦を行う。予選リーグの代表者戦はリーグ戦終了後に行う。代表者戦は、1本勝負、試合時間3分とし、勝敗が決まらない場合には勝負の決するまで行う。なお、代表者戦の出場者は、中堅・副将・大将とし、抽選により出場選手を決める。(中堅・副将・大将で欠員がある場合には、欠員ポジションを除いて抽選を行う)

② 個人試合の場合

(ア) 試合は男女別に行い、試合方法、時間などは団体試合に準ずる。但し、試合時間内に勝敗が決しない時は、延長戦を行い、勝負の決するまで行う。

(イ) 予選リーグで勝ち点、勝者数、総本数で全て同数の場合には、3人以上であれば3本勝負を行い、2人の時は1本勝負で決戦を行う。

(2) 構えは中段の構えのみとする。

(3) 突き技及び片手技は有効としない。

2 . 用具などについて

(1) 竹刀の点検は十分にしておくこと。中結の位置から全長の1/4とする。

(2) ポリカーボネード面の使用は認めることとする。

(3) 剣道具の装着はしっかりすること。即ち、面紐の長さは結び目から40cm以内に切っておくこと。小手紐は長く垂れないようにきちんと結び、胴紐(腰紐)の結び方は花(蝶)結びとすること。

(4) サポーター等の使用届は行わない。サポーター等は、医療上必要と認める場合に限りその使用を認める。但し、見苦しく、且つ相手に危害を加えると審判員が判断した場合、その使用を禁止することもある。(足首のサポーターの底にゴムや革を貼ったものは禁止)

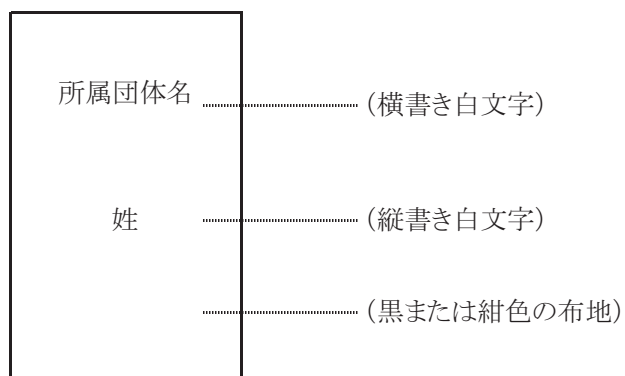
(5) 鏢は所定の位置に固定すること。

(6) 名札は、全日本剣道連盟試合・審判規則(下図参照)に準じたものを着けることとし、所属団体名に加えて地域名や道場名などを記したものは認めない。

(下図 全日本剣道連盟試合・審判規則第5条、および第4図)

第 5 条

試合者の名札は、第4図のとおりとし、中央の垂れに着ける。



第4図 試合者の名札

《 団体戦用申込書 》

北海道スポーツ少年団
 本部長 宇佐美 暢子 様

推薦団体名(管内協議会名)

(管内推薦順位) 位

推薦代表者名(管内協議会長名)

印

順位	性別	年齢区分	フリカナ 氏名	段位級	生年月日	年 学	年 歳	自宅住所及び連絡先	所属スポーツ少年団名 団登録番号	保護者名	承諾印
先鋒	男又は女	小学4年生					歳 年		—		
次鋒	女	小学5・6年生					歳 年		—		
中堅	男	小学5・6年生					歳 年		—		
副将	女	小学5・6年生					歳 年		—		
大将	男	小学5・6年生					歳 年		—		

フリカナ 監督氏名	生年月日	年 月 日 (歳)	称 号	自 宅 住 所 及 び 連 絡 先	有資格の種類及び認定番号		
					認定育成員	認 定 員	傷害保険の種類
					01N	01K	

《男子個人戦用申込書》

北海道スポーツ少年団
本部長 宇佐美 暢子 様

推薦団体名(管内協議会名)

(管内推薦順位) _____ 位

推薦代表者名(管内協議会長名)

印

順位	性別	年齢区分	フリカナ 氏名	段位級	生年月日	年 学 年 歳	自宅住所及び連絡先	所属スポーツ少年団名 団登録番号	保護者名	承諾印
1	男	中学生				年 歳		—		
2	男	中学生				年 歳		—		

※ 下記の監督欄は団体戦不出馬で個人戦のみ出場する場合だけ記入してください。

フリカナ 監督氏名	年 月 日 (歳)	称 号	自宅住所及び連絡先	有資格の種類及び認定番号
				認定育成員 01N
				認 定 員 01K
				傷害保険の種類

《女子個人戦用申込書》

北海道スポーツ少年団
本部長 宇佐美 暢子 様

推薦団体名(管内協議会名)

推薦代表者名(管内協議会長名) 印

(管内推薦順位) 位

順位	性別	年齢区分	フリカナ 氏名	段位級	生年月日	年 学 年 歳	自 宅 住 所 及 び 連 絡 先	所属スポーツ少年団名 団登録番号	保護者名	承諾印
1	女	中学生				年 歳		—		
2	女	中学生				年 歳		—		

※ 下記の監督欄は団体戦不出馬で個人戦のみ出場する場合だけ記入してください。

フリカナ 監督氏名	生年月日	年 月 日 (歳)	称 号	自 宅 住 所 及 び 連 絡 先	有 資 格 の 種 類 及 び 認 定 番 号		
					認 定 成 員	認 定 員	傷 害 保 険 の 種 類
					01N	01K	